

1. 施設整備計画の名称

東松山市公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

令和2年度(1年間)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和3年12月 評価を決定

(2) 評価の方法

教育委員会において、施設整備計画の目標に基づき事後評価を実施した。

4. 総合的な所見

事業が令和3年度への繰越となったが、施設整備計画の目標を全て達成し、施設の老朽化対策、教育環境の質的な向上及び防災機能の強化を図ることができた。整備内容については、児童・生徒より好評を得ている。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

白山中学校について、外壁及び屋上の防水層の改修工事を実施し建物の長寿命化を図ることが出来た。また、外壁の劣化部補修等の実施により、外壁及び仕上げ材の剥落・落下の危険性が低減し、生徒の安全確保及び災害時における避難所としての安全性の向上に寄与することが出来た。

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

青鳥小学校について、内装材の剥落・落下防止工事を実施し非構造部材の耐震化を図ることが出来た。また、災害時における避難所であることから、避難所としての安全性の向上に寄与することが出来た。

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

該当事業なし

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

東中学校について、トイレの改修(和式便器の洋式化、床の乾式化)を実施し、教育環境の質的な向上を図ることが出来た。また、災害時における避難所であることから、洋便器数の増加等により避難者の良好な生活環境の確保に寄与することが出来た。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

該当事業なし

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

該当事業なし

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針			事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分			
青島小学校	(2)	36	防災機能強化	-	-	R3.6～R3.8	R3.8.30	
東中学校	(4)	06	大規模改造(老朽)	校	R	R3.4～R3.9	R3.9.22	
白山中学校	(1)	02	予防改修事業	校	R	R3.4～R3.9	R3.9.13	